

平成30年度
九州大学大学院総合理工学府
修士課程

第2次学生募集要項

平成30年4月入学者一般選抜

- この募集要項は必ず「希望研究室等調査票記入に関する参考資料」（平成29年10月）とセットでお取り扱いください。（総合理工学府ホームページに掲載されています。）
- 出願資格審査を必要とする者（本募集要項の「6. 出願資格審査」の項参照）は、本募集要項の後部にある「出願資格認定申請書」及び「研究従事内容証明書」の様式を印刷し、必要事項を漏れなく記入の上、他の必要書類とともに提出してください。
- 出願書類は本募集要項の後部に関係様式を用意していますので、印刷してご使用ください。なお、様式によっては両面印刷を必要とするものもあります。

○修士課程入学者一般選抜第2次学生募集の趣旨

九州大学大学院総合理工学府では、「未来を見据えた物質・エネルギー・環境を融合した学問体系の構築とそれを身につけた人材の育成」を教育研究の目標としています。

本学府は、独立大学院の特徴を生かし、多くの異なる学部・学科の教育を受け、優れた素質を持つ多様な学生を広く受け入れるために、修士課程入学者一般選抜第2次募集を行います。

総合理工学府の目標と特色

科学技術の発達に伴う物質文明の爆発的な拡大によって、今私たちはかつてないエネルギー問題や環境問題に直面しています。人類社会にとって、経済成長を維持しながらエネルギー確保及び環境保全を達成すること、すなわちトリレンマ（三者相克）を克服し、三者の調和ある発展を図っていくことが最重要課題になっています。

総合理工学府では、これらの三者の調和ある発展に寄与できる人材の養成を強力に推進することを目指した教育組織として、量子プロセス理工学専攻、物質理工学専攻、先端エネルギー理工学専攻、環境エネルギー工学専攻、大気海洋環境システム学専攻の五専攻体制を取っています。

本学府は、多くの大学院講座を擁する総合理工学府研究院、2つの附置研究所（協力講座）などで構成される特色ある大学院教育組織であるとの立場から、社会にインパクトを与える新しい学問分野を切り開くことを強く意識した専攻構成を取っています。各専攻は、生活を支える産業基盤の創生への貢献（生活軸）及び人類生存基盤の確立への貢献（生存軸）という2つの基軸の中で位置づけられており、それぞれの視点からトリレンマの克服のための教育研究を行います。同時に、共通講義、横断科目、副専攻制度などを通して各専攻間の有機的な連携を図り、それぞれの専門と柔軟な思考力を兼ね備えた研究者や技術者の養成を行います。

本学府の教育研究目標を約言すれば、「未来を見据えた物質・エネルギー・環境を融合した学問体系の構築とそれを身につけた人材の養成」となります。このような教育研究目標を掲げた大学院教育組織は、国内はもとより世界的に見ても例がなく、その成果は今後の人類社会に大きく貢献するものと期待されます。

○アドミッションポリシー

広く全国の大学や高専専攻科、外国の大学出身者及び職業経験者で、物質、エネルギー、環境をキーワードにした環境共生型科学技術に強い興味と問題意識を持ち、十分な学力と勉学意欲を備えた学生を求めています。

〈量子プロセス理工学専攻〉

電気系分野、物質材料系分野、化学分野、応用物理系分野で学習・研究意欲を持っている学生、異分野の知識を吸収・統合して新たな科学技術を創出する意欲を持っている学生を全国の大学・高専専攻科・企業、及び海外から募集します。

〈物質理工学専攻〉

物質に関連する理学と工学に興味を持ち、大学学部・高専専攻科時代の専門をさらに深く探求しようという学生、および、狭い専門にとらわれずに学びの環境を変えて新しい領域に挑戦しようとする、知的探求心旺盛な学生を広く募集します。

〈先端エネルギー理工学専攻〉

本専攻が求める学生像は、修士課程、博士後期課程ともに、学問に対して広い興味を持ち、基礎知識に裏打ちされた鋭い洞察力、グループリーダーにふさわしい人間的魅力と牽引力を備えた人物です。出身学部は問いません、入学後にどれだけ頑張るかが重要だと考えているからです。

〈環境エネルギー工学専攻〉

環境負荷の低減や資源エネルギーの有効利用、省エネルギーなどの技術及びそれらの技術に基づく環境共生型社会システムの構築に関連する基礎から応用まで広い範囲の学術的課題に主体的にチャレンジ出来る意欲と能力を併せ有する学生を求めています。

〈大気海洋環境システム学専攻〉

本専攻の学問領域は、非線形物理、大気環境、大気海洋物理学、海洋工学など多岐にわたります。これらの学問領域に強い関心を持ち、これらの専門知識による地球環境の保全・創造に意欲のある学生を求めています。なお、大学学部や高等専門学校卒業生のほか、社会人や留学生も広く受け入れます。

1. 出願資格

次の各号のいずれかに該当する者

- (1) 学校教育法第83条に定める大学を卒業した者及び平成30年3月31日までに卒業見込みの者
- (2) 学校教育法第104条第4項の規定により学士の学位を授与された者（大学改革支援・学位授与機構から学士の学位を授与された者）及び平成30年3月31日までに学士の学位を授与される見込みの者
- (3) 外国において学校教育における16年の課程を修了した者及び平成30年3月31日までに修了見込みの者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者及び平成30年3月31日までに修了見込みの者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び平成30年3月31日までに修了見込みの者
- (6) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者及び平成30年3月31日までに学士の学位に相当する学位を授与される見込みの者
- (7) 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以降に修了した者
- (8) 文部科学大臣の指定した者
- (9) 学校教育法第102条第2項の規定により大学院に入学した者であって、本学府において、本学府における教育を受けるにふさわしい学力があると認めた者
- (10) 本学府において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、入学時に22歳に達するもの
- (11) 次のいずれかに該当する者であって、本学府の定める単位を優秀な成績で修了したと認める者
 - (a) 外国において学校教育における15年の課程を修了した者
 - (b) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における15年の課程を修了した者
 - (c) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における15年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者

上記(9)、(10)又は(11)による出願をする者は、出願に先立ち6に記載する出願資格審査を受けなければなりません。

2. 募集専攻及び募集人員

募集専攻	募集人員	各専攻ホームページURL
量子プロセス理工学専攻	若干名	http://www. asem. kyushu- u. ac. jp/
物質理工学専攻	若干名	http://www. mm. kyushu- u. ac. jp/
先端エネルギー理工学専攻	若干名	http://www. ae. es. kyushu- u. ac. jp/
環境エネルギー工学専攻	若干名	http://www. eee. kyushu- u. ac. jp/
大気海洋環境システム学専攻	若干名	http://www. esst. kyushu- u. ac. jp/

- (注1) 量子プロセス理工学専攻の今回募集する講座(研究室)は、電子プロセス工学大講座(電離反応工学:内野・山形研)、光機能材料工学大講座(結晶物性工学:西田・板倉研、無機光機能材料工学:大瀧・末國研)、量子物性学大講座(非線形物性学:本庄・坂口(英)研)、分子プロセス工学大講座(機能分子工学:菊池・奥村研、材料電気化学:岡田研、化学反応工学:林研)、分子材料科学大講座(機能有機材料化学工学:藤田研)、グローバルイノベーションセンター(機能デバイス工学:中島・王研、機能材料工学:藤野研)です。
- (注2) 物質理工学専攻の今回募集する講座(研究室)は、表面物質学(水野・中川研)、理論物質学(青木研)、精密合成化学(新藤・狩野研)、分子科学(古屋研)です。
- (注3) 先端エネルギー理工学専攻の今回募集する講座(研究室)は、高エネルギー応用力学(林研)、極限材料工学(橋爪研)、エネルギー化学工学(深田・片山研)、高エネルギープラズマ力学(花田研)、核融合プラズマ理工学(藤澤・永島研)、先進プラズマ制御学(出射研)、シミュレーションプラズマ物理学(糟谷研)、高エネルギー極限物性学(稲垣・渡辺(英)研)、非線形物質運動学(小菅研)、プラズマ材料学(徳永研)、先端エネルギーシステム学(田中(謙)研)です。
- (注4) 環境エネルギー工学専攻の今回募集する講座(研究室)は、流動熱工学大講座(エネルギー流体科学:青木研、熱機関工学:田島研、グリーンアジア環境学:萩島研)、熱環境工学大講座(都市建築環境工学:谷本研、熱環境システム:伊藤研)、エネルギー有効利用工学大講座(熱エネルギー変換システム学:宮崎研)です。
- (注5) 大気海洋環境システム学専攻の今回募集する講座(研究室)は、流体環境学(宇宙流体環境学、環境流体科学、沿岸海洋環境学)、環境基礎解析学(大気物理)、環境計測学(大気環境モデリング、気候変動科学、海洋環境解析学、海中機器制御)、環境予測学(海洋循環力学、海洋変動力学、海洋モデリング)、海洋機器開発(海洋機器開発)です。

3. 願書受付期間

平成29年11月30日(木)から12月7日(木)17時まで。

出願書類を郵送により提出する場合は、書留速達郵便とし、受付期間内に必着するように発送してください。

4. 出願手続

志願者は、次の必要書類を市販の封筒（大きさ：角形2号240mm×332mm）に封入の上、封筒表面左部に「修士課程（2次募集）入学願書在中」と朱書きして提出してください。出願に当たっては、「出願書類提出確認票」（所定様式）を必ず添付してください。

1	出願書類提出確認票	必要事項を記入し、出願書類の先頭に添付してください。
2	願書(様式1)	本学府所定の様式に、必要事項を漏れなく記入してください。
3	希望研究室等調査票(様式2)	志望専攻について、本学府所定の様式に、必要事項を漏れなく記入してください。 (専攻ごとに、様式が異なります。)
4	照合票・受験票(様式3)	本学府所定の様式に、必要事項を漏れなく記入し、写真を貼ってください。
5	卒業(見込)証明書	最終出身大学等が発行したもの 1の出願資格(9)、(10)又は(11)による出願者は事前に提出するので不要。
	学士の学位証明書	1の出願資格(2)前段により出願する者
	学位授与申請予定証明書	1の出願資格(2)後段により出願する者で、所属学校長が発行したもの
6	成績証明書	最終出身大学等が発行したもの ※高専から大学へ編入した者は、高専の成績証明書も併せて提出してください。 ※高専専攻科を修了見込みの者は、高専本科の成績証明書も併せて提出してください。 ※1の出願資格(9)、(10)又は(11)による出願者は事前に提出するので提出は不要です。
7	英語能力認定機関の発行した認定証の写し (受験日が、平成28年1月以降のものに限る)	下記(1)又は(2)のいずれか1つを提出ください。 (1)TOEIC公式認定証(Official Certificate)の写し。 ※公式認定証は、原則として本人の写真入りのものに限りません。 ※入学試験当日に、公式認定証の原本を持参ください(必須)。 ※出願時に公式認定証の写しが間に合わない者は、出願時にTOEICの受験票の写しを提出の上、入学試験当日に公式認定証の原本を持参ください。なお、その際、出願時より新しい公式認定証の原本を持参してもよい。 (2)TOEFL受験者用控スコア票(Examinee Score Report)の写し。 ※別途、出願前に公式スコア票(Official Score Report)の送付申請手続きを各自でとってください。その際、次のコードを利用ください。 Institution code : 0411、 Department code : 99 入学試験日までに公式スコアを確認できない場合は、受験できないこともあります。
8	受験票返送用封筒	市販の封筒(大きさ：長形3号120mm×235mm)に郵便番号・住所・氏名を記入し、372円分(速達料金を含む。)の切手を貼ってください。
9	判定結果送付用封筒	市販の封筒(大きさ：長形3号120mm×235mm)に郵便番号・住所・氏名を記入し、92円切手を貼ってください。

10	入学検定料原符 (入学検定料30,000円) (様式4)	<p>入学検定料30,000円を次の方法により納付し、入学検定料原符を提出してください。</p> <p>本募集要項の後部にある振込依頼書（「九州大学」入学検定料）に、太枠で囲まれている記入欄に、必要事項を全てボールペンで正確・明瞭に記入し、A・B・C票を切り離さずに銀行窓口へ持参してください。</p> <p>振込を済ませたら、銀行窓口で返還された書類のうち、「九州大学」入学検定料振込金受付証明書（C票）を入学検定料原符の裏面の入学検定料振込金受付証明書貼付欄に貼付し、表面に、専攻名・住所・氏名・連絡先を記入し、出願書類に同封してください。</p> <p>記入の際は、記入例（振込依頼書（「九州大学」入学検定料）の記載例及び入学検定料原符・C票「九州大学入学検定料振込金受付証明書貼付欄」の記載例）を参照してください。</p> <p>○ ゆうちょ銀行・ATM・インターネットでの振込はできません。 ※ATM及びインターネットやゆうちょ銀行の口座間での振込では、出納印のあるC票を得ることができないため、窓口での振込ができる銀行をご利用ください。</p> <p>○ 三井住友銀行本支店にて振込みする場合の振込手数料は無料となりますが、他行から振込む場合は、振込手数料は出願者が負担することとなります。</p> <p>○ 振込みは「電信扱」に限ります。</p>
----	------------------------------------	--

5. 提出先

〒816-8580 福岡県春日市春日公園6丁目1番地
九州大学筑紫地区事務部教務課教務係
電話（092）583-7512

6. 出願資格審査

1の出願資格(9)、(10)又は(11)による出願をする者には、出願に先立ち、資格審査を行いますので、次の書類を5の提出先へ提出してください。

なお、郵送の場合は、必ず書留郵便として、封筒表面に「修士課程（2次募集）出願資格審査」と朱書きしてください。

(1) 提出書類

1	出願資格認定申請書 (様式5)	本学府所定の様式に、必要事項を漏れなく記入してください。
2	推 薦 書	最終出身学校等が作成したもので推薦書を提出するか否かは志願者の任意とします。（A4判で様式随意）
3	研究従事内容証明書 (様式6)	本学府所定の様式により、所属長又は指導的立場にある者が作成したもの
4	卒業（見込）証明書	最終出身学校等が発行したもの
5	成績証明書	最終出身学校等が発行したもの
6	出願資格審査結果通知封筒	市販の封筒（大きさ：長形3号120mm×235mm）に郵便番号・住所・氏名を記入し、372円切手を貼ってください。

(2) 提出期間

要項発表の日から平成29年11月13日（月）17時までの期間

(3) 審査結果

審査の結果については、平成29年11月27日（月）までに、申請者あてに通知します。資格があると認定された者は、4の出願手続を行ってください。

7. 試験日及び場所

専攻	月日(曜)	時間	試験内容	試験場	備考
量子プロセス理工学専攻	平成30年 1月5日(金)	10:00~11:30	専門科目(注)	九州大学大学院 総合理工学府 (筑紫地区)	試験場等詳細については、受験票送付の際に通知します。
		14:00~15:00	口頭試問		
(注) 専門科目：数学、電磁気学、電気回路、量子力学、固体物性学、無機・分析化学、物理化学、有機化学（各1問）の中から2問選択。					
物質理工学専攻	平成30年 1月5日(金)	11:00~12:30	専門科目(注)	九州大学大学院 総合理工学府 (筑紫地区)	試験場等詳細については、受験票送付の際に通知します。
		14:30~16:00	口頭試問		
(注) 専門科目：数学、量子化学、無機化学、分析化学、物理化学、有機化学、材料力学（各1問）の中から2問選択。					
先端エネルギー理工学専攻	平成30年 1月5日(金)	10:00~11:15	数 学	九州大学大学院 総合理工学府 (筑紫地区)	試験場等詳細については、受験票送付の際に通知します。
		13:30~15:00	専門科目口頭試問(注)		
		15:30~16:00	口頭試問		
(注) 専門科目：物理学、化学・化学工学、電気電子工学、材料科学、機械・エネルギー工学から1科目選択し、口頭試問を受ける。					
環境エネルギー工学専攻	平成30年 1月5日(金)	9:30~11:00	数 学(注)	九州大学大学院 総合理工学府 (筑紫地区)	試験場等詳細については、受験票送付の際に通知します。
		13:30~15:30	口頭試問		
(注) 微積分、微分方程式、線形代数、複素関数論、ラプラス変換または級数などの範囲から出題される5問の中から3問を選択。					
大気海洋環境システム学専攻	平成30年 1月5日(金)	10:30~11:40	数 学(注)	九州大学大学院総合理工学府（筑紫地区）大気海洋環境システム学専攻棟（G棟）2階 講義室	
		13:45~15:15	口頭試問		
(注) 線形代数、微分方程式など。					

8. 選抜方法

筆答試験、口頭試問の成績及び出願書類の内容を総合して行います。

9. 合格者発表

平成30年1月19日（金）12時に筑紫地区事務部公報掲示板（共通管理棟玄関横）に掲示します。
また、後日郵送により判定結果を本人宛通知します。

10. 入学手続

- (1) 入学手続に必要な提出書類等について、平成30年2月下旬に改めて通知します。
- (2) 入学手続の際に納付する経費等

入学金：282,000円（予定）

授業料：（前期分）267,900円（年額535,800円）（予定）

(注) 上記の納付金額は予定額であり、入学時及び在学中に学生納付金改定が行われた場合には、改定時から新たな納付金額が適用されます。

11. 注意事項

- (1) 願書受理後は記載事項の変更、検定料の払い戻しなどには一切応じません。
- (2) 受験票未受領者又は紛失した者は、試験開始前までに筑紫地区事務部教務課教務係（筑紫地区共通管理棟）で再発行を受けてください。
- (3) 受験の際は英語能力認定機関の発行した認定証の原本を持参ください。
- (4) 試験場への交通機関
 - ・ JR九州鹿児島本線大野城駅下車 徒歩約5分
 - ・ 西鉄大牟田線白木原駅下車 徒歩約15分
- (5) 障害等のある入学志願者について
本学では、障害等のある者に対して、受験上及び修学上必要な配慮を行う場合があります、そのための相談を随時受け付けています。受験上の配慮については、内容によって対応に時間を要することもありますので、出願前できるだけ早い時期に5の提出先へ相談してください。
- (6) その他出願に際して、疑問、不明な点があれば、5の提出先へ問い合わせてください。

12. 個人情報の取扱いについて

- (1) 出願書類に記載の個人情報は、入学者選抜で利用するほか、次のとおり利用します。
 - ① 合格者の住所・氏名等を入学手続業務で利用します。
 - ② 入学者選抜で利用した成績等の個人情報は、個人が特定できないかたちで本学府における入学者選抜に関する調査研究で利用します。
- (2) 出願書類に記載の個人情報は、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」第9条に規定されている場合を除き、出願者本人の同意を得ることなく他の目的で利用又は第三者に提供することはありません。

13. 東日本大震災被災者を対象とした入学検定料の免除について

- (1) 免除申請の要件
入学検定料の免除を申請できる志願者は、次に該当する者です。
 - ① 東日本大震災における災害救助法が適用されている地域で被災した志願者で、次のいずれかに該当する者
 - a. 主たる家計支持者が所有する自宅家屋が全壊、大規模半壊、半壊、流失した者
 - b. 主たる家計支持者が死亡又は行方不明の者
 - ② 居住地が福島第一原子力発電所事故により、避難指示区域（計画的避難区域を含む）に指定された者
- (2) 免除申請の手続
入学検定料の免除を受けようとする場合は、あらかじめ5の提出先へ連絡し、該当すると判断された者は、入学検定料免除申請書（九州大学ホームページからダウンロード URL <http://www.kyushu-u.ac.jp/ja/admissions/view/84/>）に、次のうちいずれかの証明書等を添えて出願書類とともに提出してください。なお、申請が認められた場合は、出願時に「入学検定料」を払い込まないでください。
 - ① (1)①a に該当する場合
 - ・ 被災証明書
 - ② (1)①b に該当する場合
 - ・ 死亡又は行方不明を証明する書類
 - ③ (1)②に該当する場合
 - ・ 被災証明書

14. 熊本地震被災者を対象とした入学検定料の免除について

- (1) 免除申請の要件
入学検定料の免除を申請できる志願者は、熊本地震における災害救助法が適用されている地域で被災した志願者で、次のいずれかに該当する者です。
 - ① 主たる家計支持者が所有する自宅家屋が全壊、大規模半壊、半壊、流失した者
 - ② 主たる家計支持者が死亡又は行方不明の者

(2) 免除申請の手続

入学検定料の免除を受けようとする場合は、あらかじめ5の提出先へ連絡し、該当すると判断された者は、入学検定料免除申請書（九州大学ホームページからダウンロード URL <http://www.kyushu-u.ac.jp/ja/admissions/view/85/>）に、次のうちいずれかの証明書等を添えて出願書類とともに提出してください。なお、申請が認められた場合は、出願時に「入学検定料」を払い込まないでください。

- ① (1)①に該当する場合
 - ・ 被災証明書
- ② (1)②に該当する場合
 - ・ 死亡又は行方不明を証明する書類

平成30年度九州大学大学院総合理工学府修士課程一般選抜（第2次学生募集）受験に係る

出願書類の提出確認票

提出書類の記載不備等がないことを確認して、あなたが提出する出願書類の全てについて、先頭の□の欄にチェック（✓又は×）を入れ、出願書類一式の一番上にこの票を載せて提出してください。

なお、提出するものは出願資格により異なりますので、学生募集要項の「4. 出願手続」の項で確認してください。

□	出 願 書 類 名
<input type="checkbox"/>	願書（様式1）
<input type="checkbox"/>	希望研究室等調査票（様式2）
<input type="checkbox"/>	照合票・受験票（様式3）
<input type="checkbox"/>	卒業（見込）証明書
	学士の学位証明書
	学位授与申請予定証明書
<input type="checkbox"/>	成績証明書
<input type="checkbox"/>	英語能力認定機関の発行した認定証の写し
<input type="checkbox"/>	受験票返送用封筒（市販の封筒。大きさ：長形3号 120mm×235mm）（372円分切手貼付）
<input type="checkbox"/>	判定結果送付用封筒（市販の封筒。大きさ：長形3号 120mm×235mm）（92円切手貼付）
<input type="checkbox"/>	入学検定料原符（様式4） ※ 特に確認してください。

（本学府から連絡をとる場合の連絡先の届）

ふりがな	氏名	
現住所		〒
電話番号	自宅電話	
	携帯電話	
電子メール・アドレス		
帰省先	電話番号	
大学研究室	電話番号	

次の頁の履歴書と両面印刷してください。

様式 1

九州大学大学院総合理工学府
修 士 課 程 入 学 願 書
(一般選抜第2次学生募集)

年 月 日

九州大学大学院総合理工学府長 殿

氏 名
(自署)
西暦 年 月 日生 (男・女)

貴大学院総合理工学府修士課程に入学したいので、関係書類を添えて出願します。

氏 名	ふりがな	受験番号	※ 第 号
	英字*:		
現 住 所 (連絡先)	(〒 -) 電 話 () - () - () 携帯電話 () - () - () 電子メール		
本 籍 (都道府県名のみ)			
出 身 大 学 等 (大学・学部・学科等)	大学 高等専門学校専攻科	学部	学科 専攻
		西暦 年 月	卒業 卒業見込
志 望 専 攻	総合理工学府	専攻	

◆九州大学在学学生は、学生番号を記入すること。

学生番号	
------	--

◆外国人留学生は、入学後の留学区分に○印を付すこと。

留学区分	1. 国費 2. 政府派遣 3. 私費
------	---------------------

*氏名欄の英字氏名は、ヘボン式 (パスポート等の表記に準拠) で記入すること。

前の頁の入学願書と両面印刷してください。

学 歴		高等学校卒業から記入してください。 外国人は、小学校入学から記入してください。
西暦	年 月	
	年 月	
	年 月	
	年 月	
	年 月	
	年 月	
	年 月	
	年 月	
職 歴		
西暦	年 月	
	年 月	
	年 月	
	年 月	
	年 月	
	年 月	
※本人以外を記入ください 緊急連絡先	ふりがな氏名	
	現住所	(〒 -) 電話 () - () - ()
	本人との続柄	

注1. 学歴、職歴の欄には、出願時（現在）の身分がはっきりするように「現在に至る」等を最後の履歴事項の次の欄に記入してください。

注2. 高等学校卒業後の履歴に空白期間がないように予備校通学等も含め記入してください。

この調査表は
別の「希望研究室等調査票記入に関する参考資料」
を見て記入してください。

様式2 (量)

希望研究室等調査票
量子プロセス理工学専攻受験者用

量子プロセス理工学専攻の研究室から4つを選択し、下の志望研究室選択欄に○印で記入してください。

氏名

--

志望研究室選択欄

第1希望研究室から第4希望研究室までを各1つ○印で選択してください。(注1)、(注2)

教育分野名	(研究室名)	第1希望	第2希望	第3希望	第4希望
電離反応工学	(内野・山形研)				
結晶物性工学	(西田・板倉研)				
無機光機能材料工学	(大瀧・末國研)				
非線形物性学	(本庄・坂口(英)研)				
機能分子工学	(菊池・奥村研)				
材料電気化学	(岡田研)				
化学反応工学	(林研)				
機能有機材料化学工学	(藤田研)				
機能デバイス工学	(中島・王研)				
機能材料工学	(藤野研)				

(注1) 希望研究室を選ぶ際には、参考資料2～3頁の「量子プロセス理工学専攻研究室の概要」をよく読んでください。

(注2) 研究室の内容を詳しく知りたい方は、以下のいずれかの方法でアクセスすれば、専攻パンフレット及び研究室の研究概要などを入手できます。

- ・専攻のホームページ：「<http://www.asem.kyushu-u.ac.jp/>」
- ・郵送による資料請求先：〒816-8580 春日市春日公園6-1

九州大学大学院総合理工学府 量子プロセス理工学専攻事務室

- ・研究室に直接コンタクトする：アクセス法（電話、ファックス、電子メール）は、ホームページ及び専攻パンフレットに記載されています。

この調査表は
別の「希望研究室等調査票記入に関する参考資料」
を見て記入してください。

様式2 (物)

希望研究室等調査票
物質理工学専攻受験者用

以下の研究室から選択し、下の志望研究室選択欄に○印で記入してください。

氏名

--

志望研究室選択欄

第1希望研究室から第4希望研究室までを各1つ○印で選択してください。(注1)、(注2)

教育分野名	(研究室名)	第1希望	第2希望	第3希望	第4希望
表面物質学	(水野・中川研)				
理論物質学	(青木研)				
精密合成化学	(新藤・狩野研)				
分子科学	(古屋研)				

(注1) 希望研究室を選ぶ際には、参考資料4～5頁の「今回募集する物質理工学専攻の研究室の概要」をよく読んでください。

(注2) 研究室の内容をさらに詳しく知りたい方は、以下のいずれかの方法でアクセスすれば、専攻パンフレット及び研究室の研究概要などを入手できます。

・専攻のホームページ：「<http://www.mm.kyushu-u.ac.jp/>」

・郵送による資料請求先：〒816-8580 春日市春日公園6-1

九州大学大学院総合理工学府 物質理工学専攻事務室

・研究室に直接コンタクトする：アクセス法（電話、ファックス、電子メール）は、ホームページ及び専攻パンフレットに記載されています。

この調査表は
別の「希望研究室等調査票記入に関する参考資料」
を見て記入してください。

様式2（先）

希望研究室等調査票

先端エネルギー理工学専攻受験者用

この調査表には入学後配属を希望する研究室（グループ）名を記入してください。なお、希望研究室（グループ）を選択するに際しては、参考資料の6～7頁を参照してください。各研究室（グループ）の教育・研究内容についての更に詳しい情報は、専攻ホームページ<http://www.aees.kyushu-u.ac.jp/>、および専攻パンフレット（専攻事務室に請求してください）から入手することができます。

また、願書出願に際しては、第一希望の研究室の教員に連絡を取ってください（教員の連絡先は参考資料7頁に記載しています）。

問い合わせ先

先端エネルギー理工学専攻事務室

電話番号：092-583-7562、ファックス：092-583-7597

受験者氏名

--

配属を希望する研究室（グループ）名

（希望する研究室（グループ）をすべて記入してください。）

--

研究室（グループ）

口頭試問で選択を希望する専門科目名

--

この調査表は
別の「希望研究室等調査票記入に関する参考資料」
を見て記入してください。

様式2（環）

希望研究室等調査票
環境エネルギー工学専攻受験者用

この調査表には、あなたが入学したいと志望する専攻内で、どの研究室（教育分野）で学びたいかをよく考えて、最も強く希望する研究室名を記入してください。

なお、希望研究室の選択に際しては、参考資料の8頁「環境エネルギー工学専攻研究室の概要」をご参照ください。

詳細な情報は、環境エネルギー工学専攻のホームページからも得ることができます。

< <http://www.eee.kyushu-u.ac.jp/> >

志望専攻名

環境エネルギー工学専攻

卒業見込み（あるいは卒業）大学名（高専専攻科を含む）

氏名

希望研究室名（第一希望のみ）

この調査表は
別の「希望研究室等調査票記入に関する参考資料」
を見て記入してください。

様式2 (大)

希望研究室等調査票

大気海洋環境システム学専攻受験者用

参考資料の9頁「大気海洋環境システム学専攻研究室の概要」を参照の上、希望する研究室（教育分野）名または教員名を、希望順に3つ下欄に記入してください。

出願者氏名

--

希望研究室（教育分野）又は教員名

第一希望：

第二希望：

第三希望：

研究室の詳しい内容は、以下のいずれかの方法でアクセスすれば、専攻パンフレット及び研究室の研究概要などを入手できます。また、直接研究室を訪問することも可能です。十分に調べて希望研究室を記入してください。

- ・専攻のインターネットホームページ：「<http://www.esst.kyushu-u.ac.jp/>」
- ・郵送による資料請求先：〒816-8580 春日市春日公園6-1

九州大学大学院総合理工学府 大気海洋環境システム学専攻事務室

照 合 票

(修士課程一般選抜第2次学生募集)

志 望 専 攻	専 攻	受験番号	※ 第 号
出身大学等 (大学・ 学部・ 学科等)			写真貼付欄 最近3ヶ月以内に 撮影した写真 (4.5cm×3.5cm 正面上半身脱帽) を貼ってください。
氏 名	ふりがな ----- (西暦 年 月 日生)		

九州大学総合理工学府

受 験 票

(修士課程一般選抜第2次学生募集)

受 験 番 号	※ 第 号	志 望 専 攻	専 攻
氏 名	ふりがな ----- (西暦 年 月 日生)		

九州大学大学院総合理工学府

- 注) 1. 受験票は、試験中必ず携行してください。
2. 受験票を所持しない者は、試験場に入ることができません。

出願資格認定申請書

(修士課程一般選抜第2次学生募集)

受験番号 ※
第 号

九州大学大学院総合理工学府長 殿

ふりがな
氏名
(自署)

(西暦 年 月 日生)

この度、貴大学大学院総合理工学府修士課程（ 専攻）に入学を志願するにあたり、出願資格の認定を受けたく、所定の書類を添えて申請しますので、よろしくお願ひします。

記

氏名		国籍	
現住所	(〒 -) 電話 () - () - () 携帯電話 () - () - () 電子メール		
現職			
承認指導教員	(承認を得た指導教員と予定される者の氏名を記入してください。)		
学 歴 ・ 職 歴			
研究業績並びに学会及び社会における活動等			

研究従事内容証明書

(修士課程一般選抜第2次学生募集)

受験番号 ※
第 号

九州大学大学院総合理工学府長 殿

志望専攻名

専攻

所属・職名

氏 名

(西暦 年 月 日生)

(出願資格認定申請用)

職 歴	勤務(研究)期間	勤 務 所 属	主な職務(研究)内容

研究計画に関する過去の職務内容 (500字程度)

標記の者について、上記のとおり証明します。

年 月 日

企業等名

職 名

氏 名

(職印)

入学検定料原符（表面）

- 次の頁に入学検定料原符の裏面の様式がありますので、「A4判普通紙」に両面印刷した後、表面の点線に沿って用紙から切り離して使用してください。
- 太線で囲まれている記入欄に、志望専攻・住所・氏名・連絡先をもれなく記入してください。
- 銀行で振り込み後、窓口で返還された書類のうち、C票（「九州大学」入学検定料振込金受付証明書）を、裏面の貼付欄に貼付し、出願書類に同封してください。

入学検定料原符

平成30年度	※ 第	号
志望学府 (専攻)	総合理工	学府 専攻
住 所		
氏 名		
連絡先(TEL)		

（注）太線内に志望専攻、住所、氏名、連絡先を必ず記入してください。

入学検定料原符（裏面）

C票

「九州大学」入学検定料振込金受付証明書貼付欄

C票を
この枠内にのりで貼付すること

1. 銀行領収印の無いものは無効です。
2. C票以外は無効です。

記載例

(入学検定料原符裏面)

C票
「九州大学」入学検定料振込金受付証明書貼付欄

C票を
この枠内にのりで貼付して
ください。

1. 銀行領収印の無いものは無効です。
2. C票以外は無効です。

ここに「C票」を貼付してください。

入学検定料原符

平成30年度	※ 第	号
志望学府 (専攻)	総合理工	学府 専攻
住所		
氏名		
連絡先(TEL)		

(注) 太線内に志望専攻、住所、氏名、連絡先を必ず記入してください。

太線内に志望専攻、住所、氏名、連絡先を記入してください。

入学検定料30,000円は、次の方法で納付してください。
振込依頼書の太枠で囲まれている記入欄に必要事項を全て黒ボールペンで正確・明瞭に記入し、A・B・C票を切り離さずに銀行窓口へ持参してください。

振込を済ませたら、銀行窓口で返還された書類のうち、「九州大学」入学検定料振込金受付証明書(C票)を入学検定料原符の裏面の入学検定料振込金受付証明書貼付欄に貼付し、表面に、志望専攻・住所・氏名・連絡先を記入し、出願書類と同封してください。記入の際は、「記載例」を参照してください。

- ゆうちょ銀行・ATM・インターネットでの振込はできません。
※ATM及びインターネットやゆうちょ銀行の口座間での振込では、出納印のあるC票を得られないため、窓口での振込ができる銀行をご利用ください。
- 三井住友銀行本店にて振込をする場合の振込手数料は無料となりますが、他行から振込む場合は、振込手数料は志願者が負担することとなります。
- 振込は、「電信扱」に限ります。

実線に沿って切り離してください。
(A・B・C票は切り離さないでください。)

A票

振込依頼書

(「九州大学」入学検定料)

二 依頼 日		科 目	
平成	年 月 日	電 信 扱	手 数 料
三井住友銀行 九州支店		金 額	30000
預 金 種 目	口座 番 号		
普 通	6200013		
<small>(フリガナ) コリヨウダインテツネットケイコウガクキョウ</small>			
<small>(おなまえ) 国立大学法人 九州大学</small>			
学府コード	2	E	S
氏名 (フリガナ)			
依頼人 (志願者)			
(住所)			
(電話)			
出 納 印			

※ (取扱金融機関へのお願い)

1. 出納印はA・B・C票の3ヶ所にもれなく押印してください。
2. B・C票は、必ず依頼人へお返しください。
3. 三井住友銀行の本支店での振込は手数料が無料となります。
4. 学府コード、フリガナは必ず打電してください。

(取扱金融機関保管)

B票

振込金受取書

(「九州大学」入学検定料)

平成	年 月 日	金 額	手 数 料
		30000	
振込先		三井住友銀行九州支店	
<small>(フリガナ) コリヨウダインテツネットケイコウガクキョウ</small>			
<small>(おなまえ) 国立大学法人 九州大学</small>			
学府コード	2	E	S
志願者 氏 名			
(フリガナ)			
出 納 印			

(金融機関で切り離してください)

(志願者保管)

C票「九州大学」入学検定料 振込金受付証明書

平成	年 月 日	金 額
		30000
振込先		三井住友銀行九州支店
<small>(フリガナ) コリヨウダインテツネットケイコウガクキョウ</small>		
<small>(おなまえ) 国立大学法人 九州大学</small>		
学府コード	2	E S
志願者 氏 名		
(フリガナ)		
出 納 印		

(振込後C票は切り離しのうえ、指定された貼付欄に貼り付けてください)

(入学検定料原符裏面貼付用)

記載例

銀行窓口へ持参された日を記入してください。

A 票 振込依頼書 (「九州大学」入学検定料)		B 票 振込金受取書 (「九州大学」入学検定料)		C 票 「九州大学」入学検定料 振込金受付証明書	
平成 年 月 日 三井住友銀行 九州支店 普通 口座番号 6200013 国立大学法人 九州大学 学府コード 2 E S 氏名 (フリガナ) _____ 依頼人 (志願者) _____ (職階) _____ (おところ) _____	科目 電信 扱 手数料 _____ 金額 3,000.00	平成 年 月 日 三井住友銀行 九州支店 国立大学法人 九州大学 学府コード 2 E S 氏名 (フリガナ) _____ 志願者 氏名 _____ 手数料 _____	平成 年 月 日 三井住友銀行 九州支店 国立大学法人 九州大学 学府コード 2 E S 氏名 (フリガナ) _____ 志願者 氏名 _____	平成 年 月 日 金額 3,000.00 三井住友銀行 九州支店 国立大学法人 九州大学 学府コード 2 E S 氏名 (フリガナ) _____ 志願者 氏名 _____	出納印 (取扱金融機関保管)
※【取扱金融機関へお願い】 1. 出納印はA・B・C票の3ヶ所にもれなく押印してください。 2. B・C票は、必ず依頼人へお返しください。 3. 三井住友銀行の本支店での振込は手数料が無料となります。 4. 学府コード、フリガナは必ず打電してください。 (取扱金融機関保管)		(金融機関で切り離してください)		(入学検定料原符裏面貼付用)	

志願者の住所、電話番号を記入してください。 志願者の氏名を必ず記入してください。 この「C票」は「入学検定料原符」裏面の所定欄に貼付してください。